



横浜訓盲学院 だより

第20号 (2010年11月号)

2010年11月1日発行

トピックス

- 修学旅行と体験すること／11月の聖句 ……1P
- デイキャンプ／高等部修学旅行／中学部修学旅行 ……2P
- 思うツボ／助成金・寄附金贈呈式／ミニ知識 他 ……3P
- 平成23年度生徒募集／PTAバザーのご案内 他 ……4P

〒231-0847 横浜市中区竹之丸181番地
URL:<http://kunmou.jp/>

事務部

TEL045-641-2626 FAX045-641-2627

E-mail : jimou@kunmou.jp

普通部

TEL.FAX045-662-1710

E-mail : futsuu@kunmou.jp

理療科

TEL.FAX045-662-1833

E-mail : riryuu@kunmou.jp

修学旅行と体験すること

学院長 埴 忠蔵

涼しい秋をと望んでいますがまだまだ厳しい残暑が続いています。

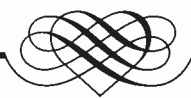
生徒達にとっては楽しい行事の秋です。高等部本科保健理療科、普通科の生徒達は北海道へ、中学部は越後湯沢へ、小学部は箱根へとそれぞれ待ちに待った修学旅行へ出発します。

生徒達にとっては言葉の中での場所であり、その場所は未知の世界であり、初めて体験する場所でもあります。視覚障がいを併せ持った重複障がいの生徒達は、目で地図を見たり、写真を見たり、具体的な実物を見て、想像する事は出来ません。唯一感じ取れるのは、説明を聞いて、その説明の中から自分たちが経験した事柄と結び付けて想像するしかありません。

視覚に障がいを持っている子供達は、小さい時から言葉の世界の中で育って来る為に、言葉が先行し、なかなか行動や実物などと一致しない事が沢山あります。この生徒達も段々と体験や経験を積んでいながら言葉と結び付け言葉の意味を正しく理解していきます。

生徒達にとってこの修学旅行はまさに今まで色々聞いて来た乗り物やおいしい食べ物、地域の特色、言葉、気候など多くの体験や経験が出来る機会であり、想像の世界と言葉を結び付ける大切な機会でもあります。また、言葉で表せない生徒達にとっても感覚や身体で感じ取り、過去の経験と結び付け整理していることと思います。

このような修学旅行の体験や経験は日頃の学習や歩行、生活があって、その積み重ねがあるからこそ意味があり、感じ取る感覚の素地が出来るのだと思います。これからも、多くの方々の協力を得ながら、生徒達に貴重な体験、経験が出来る機会を沢山作っていかたいなと思っています。



「惜しまず豊かに蒔く人は、刈り入れも豊かなのです。」

コリントの信徒への手紙 (II) 9章6後半節



《11月の聖句》 神の恵みとしての収穫を喜ぶ季節です。感謝の心を豊かにしましょう。



『笑いで健康』

諺には“笑い”“健康”“幸せ”について多数あります。昔から「笑う門には福来たる」といいますが、笑いが健康にとっても良い事をご存じでしょうか。『笑いと治癒力』のなかで著者ノーマン・カズズ(アメリカの作家)は難病と宣告されたのを機に、自力で治療法を探し考案します。笑いに注目した彼は愉快的な映画や本を集め、笑い続けることでついには治ってしまったのです。医学的にも漫才を聞くなど大笑いした前後で、血圧が下がった、血糖値が下がった、リウマチの痛みが和らいだ、果てはガンにも効いたという報告がされています。

怒りや負けのストレスでステロイドというホルモンが出て、長期間続くと身体に無理がかかりますが、反対に笑いにはホルモンや自律神経に働いて免疫能すら改善するようです。

また、パッチアダムスという医者が先駆者となった、ピエロの格好で小児病棟の子供達を励ますクリニックラウン(臨床道化師)は映画やテレビで知られる様になりました。

皆さんも健康のために大いに笑ってみてはいかがでしょうか?(斯界通信 195号 Drタコの外来小咄③)

助成金・寄附金贈呈式

◆9月15日(水)

「神奈川韓国青年商工会」様主催による社会福祉のためのチャリティーゴルフ大会の席上にて、寄附金の贈呈式が行われ、同会の李法生会長より寄附金をいただきました。ありがとうございました。

◆9月24日(金)

「みずほ教育福祉財団」様より、助成金の贈呈式が横浜訓盲学院会議室にて行われ、同財団の鎌田栄次郎常務理事が来校され、塙忠蔵学院長に目録が手渡されました。ありがとうございました。

◆10月28日(木)

「神奈川県眼科医会」様の理事会において、寄附金の贈呈式が行われ、同会の種田芳郎会長より寄附金をいただきました。ありがとうございました。



学校開放のご案内

10月23日(土)に、開催された学校開放では、「牧心塾ハンドベルリンガーズ」の方々をお招きし、演奏会が行われました。当日は、学院の子どもたちをはじめ、地域の方々や保護者の方々にご来場いただき、ハンドベルの音色を楽しむことができました。演奏していただいた曲は、「アメイジンググレイス」「クラリネットこわしちゃった」「おもちゃのチャチャチャ」等、子どもたちにお馴染みの曲が披露され、大盛況の中、演奏を聴くことができました。ハンドベルを実際に鳴らす体験も行い、「きらきら星」に合わせて楽しく演奏することができました。

次回の学校開放は、1月の「お餅つき」です。ふるってご参加下さい。

視覚障害



盲ろうについて

「盲ろう」という言葉をご存じでしょうか? 「目と耳の不自由な方」「ヘレン・ケラー女史」などを思い浮かべる方もいらっしゃるでしょう。

視覚と聴覚に重複して障がいがある方のことですが、その状態は人それぞれです。そして情報を得ることに多くの制限があるため「特別なコミュニケーション手段」が必要です。その方に応じて手話(触読手話、接近手話)、点字、指文字、指文字、手書き文字、筆談・・・などを使って会話をします。

本校に在籍してる盲ろう児も、指文字、点字、身ぶりサインなどを使ってコミュニケーションをしています。そして、子どもたちにとって最大・最良の情報源は「人」です。必要な情報をわかりやすく伝えあい、一緒に活動し、感情を共有しあうことを大切にしています。

平成23年度生徒募集

【普通部】 幼児・児童・生徒

○募集定員

幼稚部(3歳児・4歳児・5歳児) 計6名
 小学部……………1年生4名
 中学部……………1年生4名
 高等部普通科……………1年生4名
 高等部専攻科生活科……………1年生4名

○募集期間

《一次》平成22年11月1日～平成22年11月26日
 《二次》平成23年1月12日～平成23年1月28日

○入学検定日

《一次》平成22年12月4日(土)
 《二次》平成23年2月5日(土)

○お問い合わせ

普通部(直通) TEL.045-662-1710

【高等部理療科】 生徒

○募集定員

専攻科理療科(3年課程)……………1年生8名

○募集期間

《一次》平成22年11月1日～平成23年1月14日
 《二次》平成23年1月17日～平成23年3月9日

○入学検定日

《一次》平成23年1月22日(土)午前9時～
 《二次》随時。出願書類受領後、調整のうえ
 試験日を定め実施。

○お問い合わせ

理療科(直通) TEL.045-662-1833

22年度後期の主な行事予定

- 11月 3日(水) 普通部保護者参観日
- 5日(金) 理療科遠足
- 20日(土) PTAバザー
- 26日(金) 防災訓練
- 12月 22日(水) 理療科生徒会 クリスマス会
- 23日(木) クリスマス祝会
- 27日(月) 冬休み開始
- 1月 7日(金) 冬休み終了・普通部特別教室
- 27日(木) 防災訓練
- 29日(土) 学校開放「お餅つき」
- 2月 11日(金) 普通部保護者参観日
- 26日(土) あん摩マッサージ指圧師国家試験
- 27日(日) はり師きゅう師国家試験
- 3月 2日(水) マラソン大会
- 18日(金) 平成22年度卒業式・修了式

臨床実習のご案内

当学院では授業の一環として、あんま・マッサージ・指圧および、はり灸の臨床(施術)を行っています。是非ご利用下さい。

★はり灸……………火
 ★あんま・マッサージ・指圧……………水・木
 ★はり灸・指圧……………金



料 金 一律 1000円
 時 間 9:45～12:00

ご予約はお電話で!

当日の朝8:45～9:10 TEL.090-9009-5882

お問い合わせは理療科まで

TEL.045-662-1833



PTAバザーのご案内

日時：11月20日(土) 12:00～15:00(雨天決行)
 場所：横浜訓盲学院 前庭・講堂など

今年も恒例のPTAバザーを開催致します。お好み焼き、生花の鉢植え、普通部生徒の手作りお菓子コーナー、雑貨販売などの他に、理療科では生徒によるクイックマッサージが催されます。ぜひ、お立ち寄りください。

ご協力のお願い

平成22年度 賛助会員

私どもの視覚障害教育にご理解いただき、ご支援下さる団体・個人の方々の賛助会員を募らせていただいております。よろしく願い申し上げます。

【年 会 費】 個人会員(1口) 1,000円
 団体会員(1口) 10,000円
 (口数は問いません)

【お支払い方法】 ・郵便振替
 [加入者名] 学校法人横浜訓盲学院
 (口座番号 00200-5-40861)
 ・現金

【そ の 他】 会費以外に寄附金も有難くお受けいたします。
 【お問合せ先】 横浜訓盲学院 事務部 TEL.045-641-2626